

<参考>様式第2号

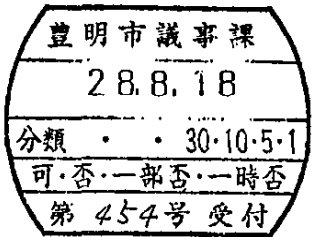
平成28年 8 月 18 日

豊明市議会議員 殿

行政等視察報告書

議員名 蟹井 智行 

平成28年度豊明市議会政務活動費にて下記のとおり行政等を視察しましたので報告します。

年 月 日	視察先	視察項目及び成果等
平成28年7月19日 平成28年7月20日	千葉県市川市役所 東京都練馬区役所	別紙参照  <p>豊明市議事課 28.8.18 分類 ・ ・ 30・10・5・1 可・否・一部否・一時否 第454号受付</p>

(注) 別紙添付も可能とします。

(注) 本報告書は5年間公開します。

行政視察報告書の視察項目及び成果等について

視察年月日 平成28年7月19日(火)

視察先 千葉県市川市役所

視察項目及び成果等

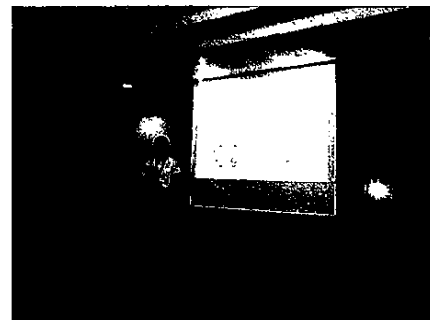
ガーデニングシティいちかわについて

目標 花がとりもつ人のきずな
みんながつながる優しいまち
花づくりで健康づくり
庭づくりで生きがいがづくり
彩りと美観で安心安全なまち



取り組み内容

- 1 サポーター制度について
自宅や事業所でのガーデニング
イベント等への参加
花や緑の情報収集、提供
個人は714名が登録、事業者は36団体が登録している。
- 2 まちなかガーデニングフェスタについて
オープンガーデンの開催
人的交流の促進
- 3 各種コンテストの開催について
日頃の活動成果発表の場
意識の高揚
写真によるガーデニングコンテストを実施している
現物のハンギングバスケットやフラワーリースコンテストも実施している。
- 4 協働の花づくりについて
種からの花づくり
地域交流の促進(育てた花をご近所さんや公共施設へ提供)
- 5 ボランティア活動について
公共花壇の維持管理
生きがいがづくり
平成27年度実績で、個人が143名登録、
団体が2団体登録している。
活動場所 市内10カ所、駅前広場など花壇
- 6 交流の場を提供について
バスツアー
情報交換会



ハーブ講習会

物々交換会

成果

ガーデニングは、だれもができる身近な取り組みであることを改めて感じた。

ガーデニング活動により、コミュニティづくりができ、人と人、人と地域のつながりができると感じた。

ガーデニング活動により、市民の生きがいがづくりや健康づくりになると思った。

ガーデニング活動により、地域力の向上や市民のまちへの愛着やほこりが生まれると感じた。



視察年月日 平成28年7月20日(水)

視察先 東京都練馬区役所

視察項目及び成果等

練馬区の小中一貫教育について

練馬区教育委員会では、平成20年11月に「練馬区立小中一貫教育校設置に関する基本方針」を策定し、平成23年4月に練馬区初の施設一体型小中一貫校として大泉桜学園を開校した。



大泉桜学園では、1年生から9年生(=中学校3年生)までの9年間を見通した教育を実践している。

1年生から4年生をⅠ期、5年生から7年生をⅡ期、8・9年生をⅢ期と位置づけ、Ⅰ期のリーダーとなった4年生が委員会活動に取り組んだり、Ⅱ期の7年生(=中学校1年生)が防災リーダーとして活動したりする。

5・6年生は、7から9年生と同じ校舎で50分授業を受けると共に、5・6年生同一学年の学級担任が社会と理科の授業を交換したり、専科教員や講師が授業を担当したりして、一部教科担任制を取り入れている。

部活動や児童生徒会も5年生から参加する。

運動会や音楽会を全校で行い、幅広い異学年交流を行っている。

平成24年2月には「練馬区小中一貫教育推進方策」を策定し、施設が離れた小中学校を小中一貫教育研究グループや小中一貫教育実践校に指定して、中学校区を基盤として9年間を見通した教育を進めている。

施設分離型小中一貫校での実践について

小中学生が同じ班で話し合いながら学習する。

中学生が小学生に本の読み聞かせをする。

中学校の合唱祭に小学生が参加する。
小学生が中学校の教員から授業を受け、教科の学習をする。
授業や補習で、中学生が小学生の学習を補助した。
小学生が中学校の部活動を体験した。
児童会と生徒会がいじめ防止について意見交換した。
小中学生の作品を交換して互いの学校に展示した。

成果

施設一体型小中一貫校の大泉桜学園では、小学生と中学生が同じ活動をするにより、自己肯定感を高め、安定した学校生活ができていると感じた。

一貫教育を開始してまだ5年目なので大きな成果はないと説明があったし、私自身もそう感じた。

しかし、これから小中一貫教育を考えていく豊明市にとっては、参考になる部分が多いと感じた。

